

ImageCenter™

「ActiveImage Protector™」用バックアップイメージファイル一元管理ツール

ImageCenter™とは

ImageCenter™は、システム・データ保護ソリューション「ActiveImage Protector™」のバックアップファイルをリモートで一元管理できるアドオンツールです。ActiveImage Protector™には、ポストバックアッププロセス機能として、バックアップの結合（コンソリデーション）やレプリケーション、起動テスト（BootCheck™）が装備されています。しかし、バックアップを実行するマシン上でこれらの処理もおこなうと、負荷が大きくなります。ImageCenter™を使用してスケジュールを設定し、別のサーバーでバックアップの結合やレプリケーション、検証、起動確認の処理を自動実行することで、バックアップ元に負荷をかけずに運用することが可能です。

ImageCenter™ の特長

ActiveImage Protector™のバックアップファイルを一元管理

バックアップ元のマシンに負荷をかけずに、バックアップの結合やレプリケーション、バックアップの起動テスト（BootCheck™）を一元的に管理できます。

柔軟なスケジュール設定

各タスクは、スケジュールで自動的におこなうことができます。スケジュールは、即時、時間指定（週/月単位）、増分ファイル数など、環境に合わせて柔軟な設定が可能です。

幅広いレプリケーション先

レプリケーション先は、ローカルストレージ、共有フォルダー、SFTP、FTP、WebDAV、クラウドストレージ（Amazon S3、Azure Storage、Wasabi、Neutrix Cloud Storage、OneDrive、Dropbox、Google Drive）など、バックアップポリシーに合わせて自由に選択して利用可能です。

ImageCenter™ 構築例

ローカルでのバックアップ — 遠隔地へのレプリケーション

- ① 複数のマシンにインストールしたActiveImage Protector™でバックアップを取得し、ローカルストレージに保存します。
- ② 別のサーバーでImageCenter™を使って、コンソリデーションをしたり、ネットワークストレージ、クラウドストレージへレプリケーションをおこないます。これらの作業は、バックアップ元に負荷をかけることなく、また、スケジュール設定をすることで自動的におこなうことができます。さらに、ImageCenter™内のBootCheck™機能を使うことで、バックアップファイルが正常に起動するかまで、復元なしで確認できます。
- ③ クラウドストレージに保存したバックアップを遠隔地に転送して復元したり、HyperBoot™（※）で直接起動したりすることができます。これにより、災害対策もおこなえます。

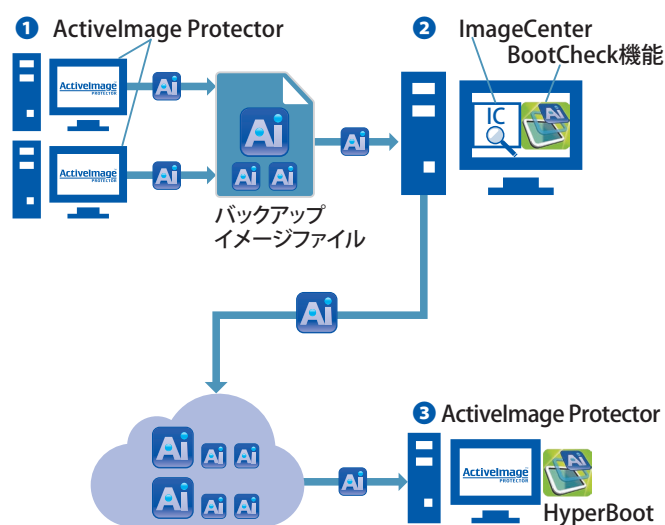
※HyperBoot™とは、バックアップイメージファイルを直接仮想マシンとして起動することができる、アクティブファイが開発したツールです。

レプリケーションタスクの一時停止/再開

ネットワークトラフィックを抑えたい時間帯に、長い時間のかかるレプリケーションが実行されていた場合など、レプリケーションタスクを一時停止したり再開することができます。

少ないリソースでバックアップの起動確認

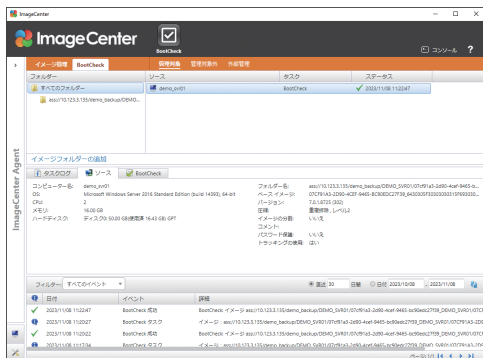
バックアップの起動テスト（BootCheck™）は、ローカルやリモートのHyper-Vホストを使って、バックアップが確実に起動できる状態であることを確認できます。バックアップから直接起動しますので、低リソースかつ短時間で起動確認を完了できます。



ImageCenter™ の機能

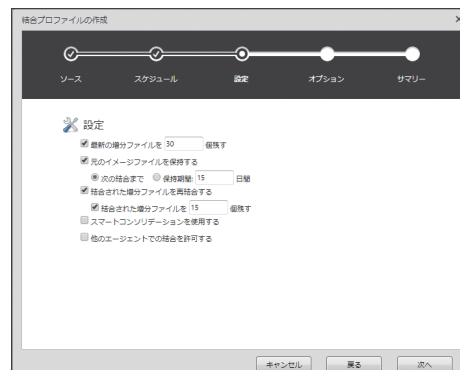
バックアップファイルを一元管理

ImageCenter™のコンソールから、複数のWindows、Linuxマシンのバックアップの結合やレプリケーション、検証、起動テストを一元的に管理することができます。



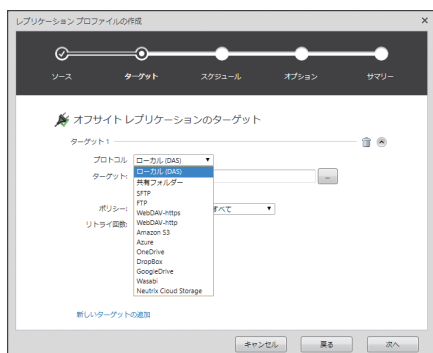
増分バックアップの結合処理

結合処理において、最新の増分バックアップを残す数などの設定をおこなうことができます。



幅広いレプリケーション先から選択して利用可能

レプリケーション先（ローカルストレージ、共有フォルダー、クラウドストレージなど）を選択して、レプリケーションをおこなうことができます。レプリケーションは、最新の世代、増分バックアップのみ、または保存先と同期などの設定をおこなうことが可能です。



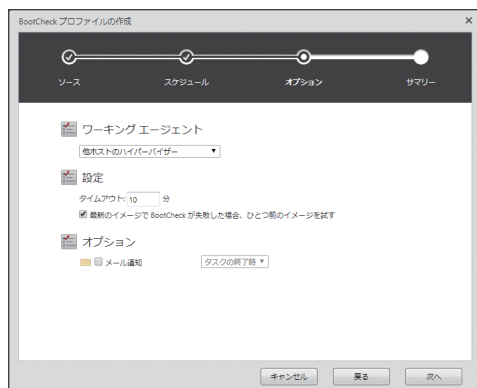
バックアップの検証

バックアップが作成時から改ざんされていないかを確認できます。最新のバックアップのみ、または増分バックアップのみ検証をおこなう設定が可能です。



バックアップの起動確認

ローカルやリモートのHyper-Vホストを指定して、バックアップが確実に起動できる状態であることを確認することができます。



タスクのスケジュール実行

バックアップの結合やレプリケーション、検証、起動テストの処理をスケジュールで自動実行することができます。スケジュールは、即時、時間指定（週/月単位）、増分ファイル数など柔軟な設定が可能です。

